

大崎町で活躍しています ✨ vol.9



ヒマラヤ山脈のふもと、ネパールからやって来たサビタさん取材しました！

● ネパール ヘトウラから日本 大崎町へ

ネパールのヘトウラからやってきたサビタさんは、技能実習生として昨年10月に大崎町に来町し、有限会社はやしミルクファームで乳牛のお世話をしています。採用前にリモートで面接を受けた時に、「すごく明るく、一目でこの人に来て欲しいと思った。」と言われるほど笑顔が眩しいサビタさん。母国ネパールでも乳牛を飼っていたそうで、仕事に慣れるのも早かったそうです。

● 大崎町での生活

大崎町での生活は、サビタさんにとって、新しい発見の連続です。「日本は、とてもインフラやルールが整っており、便利で治安が良いことが嬉しいです。周りの人々も親切で、友達も作る事ができました。」と語ります。

サビタさんは、日本の文化にも興味津々で

す。社長家族がよく外食に連れて行ってくれるそうで、特にお寿司がお気に入りだそうです。また、桜や着物も好きだそうです。「日本の冬はネパールより寒いですが、また桜を見られる季節が近づいているのが嬉しいです。着物も一度着てみたいです。」と笑顔を輝かせます。

● 将来的な目標

サビタさんが日本で働く一番の目的は母国の家族を養うためです。今後の目標として、より収入を得るために特定技能の取得をめざしています。そのために、毎週3回リモートで日本語の勉強をしているそうです。サビタさんはこれからも勉強を続け、目標の実現に向けて頑張りますと意気込みます。



多文化共生サポーターを募集しています！

興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課

共生協働係 (221)

「きっかけは、声掛けから！」

僕の夢 私の夢

No.61

僕の夢 私の夢

大崎中学校3年 内村 芽生^{めい}

私は将来、英語教師になるという夢をもっていますが、とにかく英語が大好きで、英語に携わる他の職業もいいなと悩んでいるのが現状でした。そんな中、夏休みに大崎町青少年海外研修派遣事業でアメリカのシアトルに三週間ほどホームステイする機会をいただきました。中学三年生で受験の準備もあり、この夏休みをアメリカで過ごすことに不安な気持ちもありましたが、英語圏での生活は私の憧れでもあったので、即決して応募しました。

憧れの地であるアメリカでの生活は、私にとって毎日が刺激的で英語に関する興味を一層かき立ててくれました。

また、航空機に添乗するキャビンアテンダ

ント、宿泊先のホテルで接待するホテルマン、世界的大手企業で働くサラリーマンなど、英語に携わる職業の方々と間近で接することもできました。そして、私はやはり英語教師が一番になりたい職業だと再認識しました。ホームステイ時に二週間通ったアメリカンスクールで、子どもにいろいろなことを丁寧に教えている優しい教師の姿にずっと心惹かれていました。やっぱり英語教師だなと思いました。

帰国後はまた日常生活に戻りましたが、アメリカに行く前の私とは違う私が今はいます。今の気持ちを大切にしながら自分の夢に向かって頑張っていきたいです。